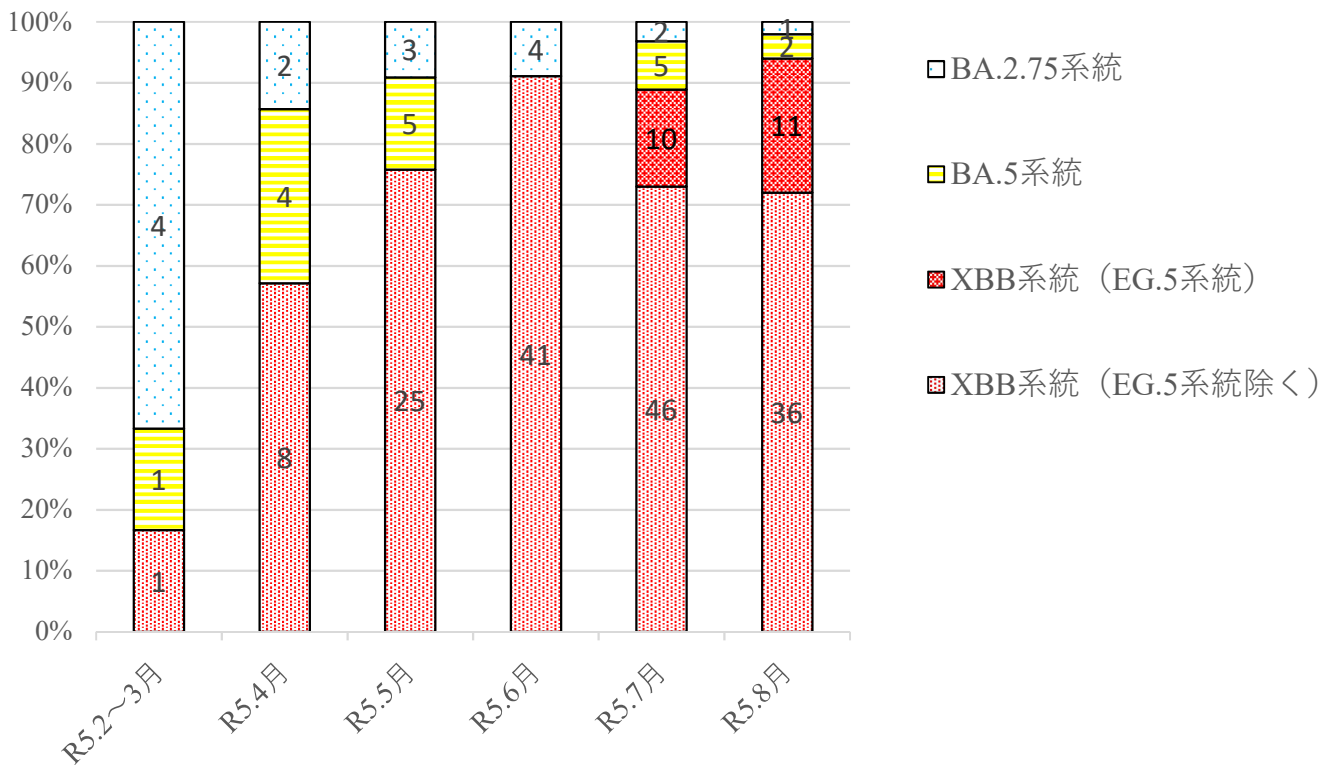


新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ゲノム解析結果（大分県）

R5.9.20 時点

県内14か所の医療機関に協力を依頼し、県衛生環境研究センター及び大分大学で、全ゲノム解析を実施しましたので、結果をお知らせします。

検体採取月別検出数



※今後、追加の報告により更新する可能性あり

○上図から、県内でも全国と同様に XBB 系統への置き換わりが進んでいることがわかります。8月は XBB 系統が 94%（47/50） を占めていました。

○また、WHO が8月9日に「注目すべき変異株(VOI)」に指定した XBB 系統の亜系統である「EG.5 系統」については、当県では7月検体採取分で初めて検出されており、現時点では、7月採取分で10件、8月採取分で11件検出されています。

(参考)「EG.5 系統」の概要

- XBB 系統の一種であるが、これまでの XBB 系統と比べて感染しやすいと言われている。
- 9/20 から接種が始まるワクチンについて、重症化予防に効果が期待できると言われている。